

# 2005年 発掘だより 6号

問い合わせ先：藍住町教育委員会勝瑞発掘現場事務所

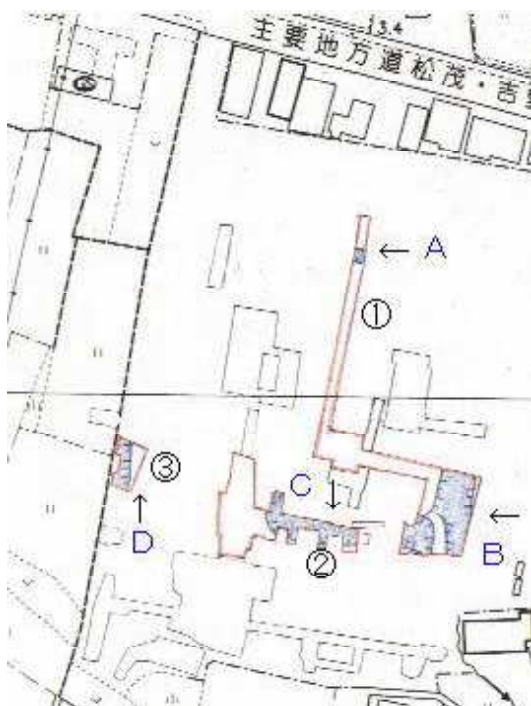
TEL：088-641-3466

HPアドレス <http://www15.ocn.ne.jp/~shouzui/>

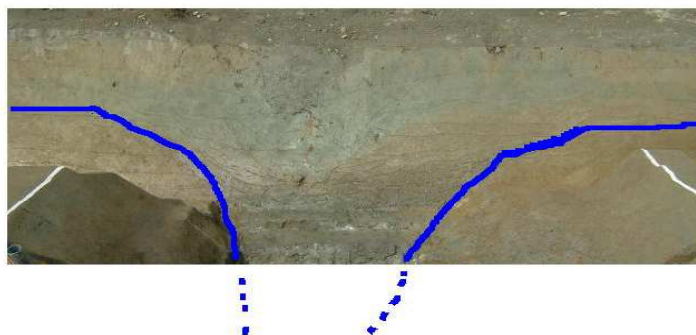
2004年4月から始まった「勝瑞館跡10次調査」も、12月をもって終了しました。今回は、その結果を報告しようと思います。

下の図は、調査区を表したものです。

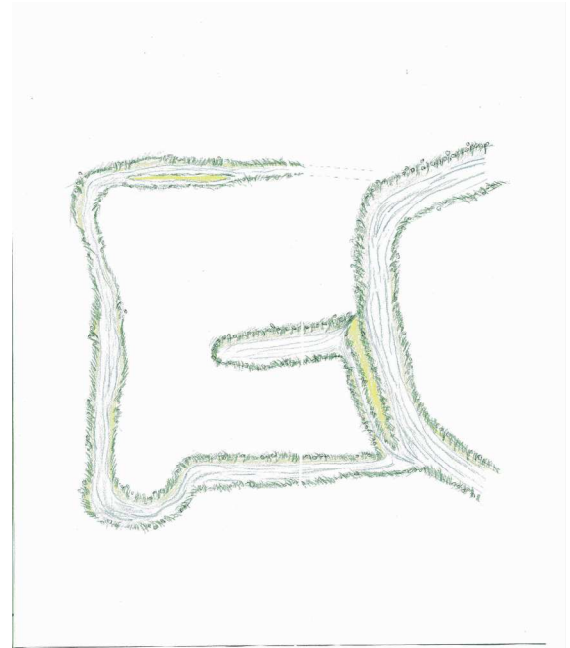
の場所が今回の調査区で、中の矢印の部分  
A～Dが濠跡です。



そして下の図は、Aの濠を撮った写真です。  
写真に、両側から落ち込んだ線が、濠の跡です。  
このように、壁面の土の色の違いで、濠の跡が  
わかるのです。



濠跡を追っていくことによって、館跡の場所や大きさがわかってきます。  
下の図を見て下さい↓ （明治時代に作られた地図と、今までの調査区を重ねた）

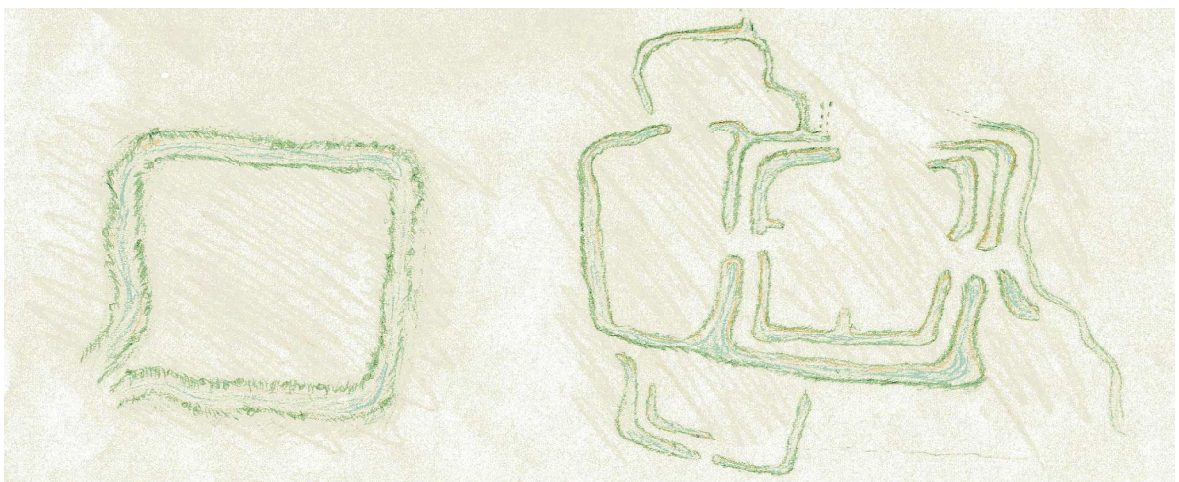


↑ これは、濠のイメージです。

濠跡が、明治時代に作られた地図の水路や道など一致し、田畑の区画とも一致することがわかります。（この地図の道などを調査したら濠がわかる！）

そして、イラストでもわかるように、濠が途中で終わったり、細くなったりしているので、勝瑞城館跡は、大きな濠で囲まれた単郭方形館ではなく、複郭式の城（主の館を中心に会所、家臣の館など広がっている）ではないのかという可能性が出てきました。

（早瀬）



↑ 単郭方形

↑ 複郭